

第22回全日本中学生バドミントン選手権大会選手選考大会

- 1 主催 長野県バドミントン協会
- 2 後援 長野県スポーツ協会
- 3 主管 長野県バドミントン協会中学校部会
- 4 日時 令和3年 11月27日(土)・28日(日)

開場 8:00 コート練習開始 8:30 競技開始 9:30頃

- 5 会場 ユメックスアリーナ

- 6 参加資格・運営方法等

(1) 大会参加資格

① 令和3年度長野県中学校総合体育大会新人中南信地区大会、及び東北信地区大会でシングルス3位まで、ダブルス2位までの選手。

② 第33回長野県中学校バドミントン選手権大会男女シングルスA1、2位となった選手。

※②は今年度全日本ジュニアバドミントン選手権の代替大会である全日本ジュニアバドミントンフェスティバル大会が中体連新人戦の日程と重なっていたための特別な措置であり今年度限りとする。

(2) 単複は兼ねられない。

(3) 選考方法(男女各5名を決定していく)

ア シングルス・ダブルスでリーグ戦を行い1位になったものは選抜選手となる。

※シングルスで参加人数が6名を超えた場合、リーグを2つに分けて行い、決勝トーナメントもしくは各リーグ1位同士の決定戦により1位を決める。

イ 上記のリーグ戦(決定戦・トーナメント戦)でシングルス2、3位、ダブルス2位になった選手でシングルのリーグ戦を行う(同一の対戦は最初の試合の結果を優先する)。

その際に1・2位については選抜選手とする。

なお3、4位の選手においても強化選手としていく。

ウ シングルス、ダブルスのリーグ戦で敗退した選手についても、準強化選手としていく。

エ シングルの参加人数が6人を超えた場合単一のリーグ戦でなくなる可能性があるため、リーグ戦の組み合わせについては、主催者が作成します。

※① 本大会は全日本中学生選手権大会選手選考会である。選手は、男女それぞれ5名とし、大会での選手起用は、今後の練習会・大会結果を総合的に判断し決定する。

※② 選抜選手・強化選手・準強化選手については、今後の県協会主催の強化練習等に参加すること。参加状況によっては、選抜選手を変更することもありうる。

※③ 最初の強化練習は、12月26日(日)、筑北村バドミントン体育館(予定・変更の可能性あり)で行われます。今後についての打ち合わせも行いますので、選抜選手、強化選手、準強化選手ともに必ず参加するようお願いします。

- 7 参加料 1人 2000円 ※当日持参すること。

- 8 申込方法 別紙申し込み用紙を下記宛にメール及びFAXの**必ず両方**で申し込んで下さい。

〒381-4301 長野県長野市青木島大塚51

長野市立更北中学校 飯森己由 宛

電話 026-284-2019 090-2529-4837

FAX 026-284-2159

メール kiyoshi-iimori-01@nagano-ngn.ed.jp

参加する学校は11月24日(水)までに 更北中 飯森までお願い致します。

- 9 その他

(1) ゼッケンの着用をお願い致します。

(2) バドミントン部顧問の先生方、各クラブコーチの参加・運営へのご協力もぜひお願い致します。

(3) 申込みについてはメールとFAXの両方をお願い致します。

(4) 新型コロナウイルスの感染状況等状況が変わってきた場合や自然災害等により、大会の中止、または延期等の措置を講じる場合は、速やかに長野県バドミントン協会 HP にて連絡するも

のとします。

- (5) 新型コロナウイルスへの対応について、別途の通りとします。なお、本大会については、保護者等は体育館に入場しない無観客試合とします。体育館内へは選手、補助員、監督、コーチおよびチームの引率責任者のみの入場とします。

※これらについては、現時点での対応であり、今後対応については変更していく可能性がある。変更等については、後日 HP 等を通して、もしくは大会当日連絡するものとする。

※全体を通して不明な点については 更北中 飯森已由まで連絡問い合わせ願います。

新型コロナウイルスへの対応に関わって

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、以下の点について願います。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、以下の点について願います。

- (1) 次の事項に該当する場合は、参加を見合わせる。
 - ①体調がよくない（例：発熱(37.5℃以上)・咳・倦怠感などの症状がある)
 - ②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
 - ③過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある
- (2) 受付時に、健康状態確認シート（自宅で検温）を提出すること。
- (3) 外履きは袋に入れ自分で管理し、下駄箱は使用しないこと。
- (4) マスク（予備含む）や手指消毒用アルコールを各自（各チーム）で準備すること。
- (5) 試合中もしくはアップ等の運動時以外はマスクを着用すること。
- (6) こまめな手洗い、手指消毒を行うこと。
- (7) 他人との距離（できるだけ 2m 以上）を確保すること。
- (8) 大きな声での会話、声援、応援等をしないこと。応援は拍手のみとすること。
- (9) ミーティング等をする場合、屋外を利用する等密を避ける工夫をすること。
- (10) 更衣室では、着替えのみとしシャワー・ロッカーは使用しない
- (11) 更衣室は、密を避けるよう各自が心掛けて利用する。
- (12) 観戦は、指定された場所や席、または距離を空けて行い、座席は移動しない。
- (13) ウォーミングアップは距離をあけて行う
- (14) コートサイドにはかごやドリンクケースは設置しないので、バッグ等を持参し、コートサイドもしくは所定の場所に置き、ドリンクも各自のバッグに収容する。こぼした時は、モップ等で拭きとる（自分のタオルを使用して拭かない）
- (15) ラケット・タオル等の用具の貸借はしない。また主審用の筆記用具も各自持参すること。
- (16) 汗をコート内やコートサイドに投げない
- (17) シューズの裏を手で拭かない
- (18) プレーヤー同士やコーチとハイタッチ等の接触を行わない
- (19) コーチング席は 1 席とする。また、コーチングは一定の距離を保ち、必要最小限に短時間で行う
- (20) ゴミは全て持ち帰り自宅で処分する
- (21) 参加者・入場者把握のため、別途の健康状態確認カードを受付にて当日提出する。
(回収した個人情報については 2 週間保管しその後適正に処分します)。
- (22) 感染防止のために主催者が決めた措置の遵守、主催者の指示に従う
- (23) 体育館内の人員が多くならないように、応援の保護者等は体育館に入場しない。体育館内へは選手（チームメイト含む）、補助員、監督、コーチおよびチームの引率責任者（選手 10 名につき 1 名を目安とする）のみの入場とする。健康状態確認カードには、選手、監督、コーチ、チーム引率責任者全ての人のことについて記入すること。
- (24) 監督会議は実施しない。申し合わせ事項等は受付にて配付し、その他連絡事項は掲示、全体放送で行っていく。
- (25) 線審、コーチ席のパイプ椅子、審判台は使用後各自で消毒すること。また、コーチ席は 1 試合中移動せず同じ席を使用すること。